

農林水産省 平成 25 年度省庁別財務書類の概要

省庁別財務書類について

- 作成目的
一般会計及び特別会計を合算した農林水産省の財務状況を開示。
- 作成方法
「省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成（省庁内部における取引等を相殺消去）。
- 各財務書類の表す財務情報
(貸借対照表)
資産及び負債の状況を開示。
(業務費用計算書)
本年度に発生した費用の状況を開示。
(資産・負債差額増減計算書)
貸借対照表の前年度末資産・負債差額と本年度末資産・負債差額の増減を要因別に開示。
(区分別収支計算書)
歳入歳出決算の財政資金の流れを区分別に開示。

農林水産省の業務等の概要

- 所掌する業務の概要
食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理を図ること。
- 定員数(平成 25 年度予算定員) 22, 717 人
- 歳入歳出決算の概要
歳入決算額 2兆7, 293億円
歳出決算額 5兆 651億円

参考情報

公債関連情報(仮定計算により算定)
公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高 58 兆 853 億円、本年度公債発行額 1 兆 8,309 億円、本年度利払費 6,251 億円

貸借対照表

(単位:十億円)

	前年度	25年度	増減		前年度	25年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	567	468	△98	未払金等	40	36	△3
たな卸資産	56	67	10	支払備金	13	13	0
未収金等	411	279	△131	未経過(再)保険料	14	14	△0
貸付米	184	173	△10	賞与引当金	10	9	△1
貸付金	82	71	△10	政府短期証券	175	146	△29
貸倒引当金	△57	△0	56	借入金	1,322	1,317	△4
有形固定資産	15,092	11,696	△3,395	(独)農業者年金基金の借入金	414	412	△2
国有財産(公共用財産除く)	7,662	4,314	△3,348	償還に係る負担金			
公共用財産	7,423	7,372	△50	退職給付引当金	514	426	△87
物品	6	10	3	その他の負債	7	9	1
無形固定資産	3	2	△0	負債合計	2,512	2,386	△125
出資金	2,801	2,851	50	< 資産・負債差額の部 >			
その他の資産	1	1	△0	資産・負債差額	16,629	13,226	△3,403
資産合計	19,142	15,612	△3,529	負債及び資産・負債差額合計	19,142	15,612	△3,529

業務費用計算書

(単位:十億円)

	前年度	25年度	増減
人件費	174	168	△5
退職給付引当金等繰入額	28	30	2
売上原価	322	336	13
(再)保険費	△5	30	36
事業管理費	0	0	0
経営費	39	-	△39
補助金等	1,828	1,786	△42
委託費等	813	716	△96
運営費交付金	102	106	3
庁費等	64	162	97
減価償却費	439	448	8
貸倒引当金繰入額等	57	39	△18
支払利息	9	8	△0
資産処分損益	55	143	87
その他の業務費用	13	12	△1
本年度業務費用合計	3,944	3,990	45

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	前年度	25年度	増減
前年度末資産・負債差額	16,645	16,629	△16
本年度業務費用合計(A)	△3,944	△3,990	△45
財源合計(B)	3,844	3,703	△141
配賦財源	2,940	2,646	△294
その他の財源	903	1,057	153
無償所管換等	54	171	117
資産評価差額	29	△3,288	△3,317
本年度末資産・負債差額	16,629	13,226	△3,403
(参考) (A) + (B)	△100	△286	△186

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	前年度	25年度	増減
業務収支	491	356	△134
財源	4,204	4,031	△172
業務支出	△3,712	△3,674	37
財務収支	△112	△44	67
公債発行等収入	465	438	△27
公債償還等支出	△577	△482	94
本年度収支(業務収支+財務収支)	379	312	△66
資金からの受入等	△77	△37	39
資金残高等	265	194	△71
本年度末現金・預金残高	567	468	△98

主な科目の内訳

(カッコ内は前年度からの増減額)

(貸借対照表)

・国有財産	4兆3,141億円 (△3兆3,481億円)
立木竹	2兆8,712億円 (△4兆1,097億円)
土地	1兆3,025億円 (+8,255億円)
・公共用財産	7兆3,724億円 (△506億円)
・出資金	2兆8,516億円 (+506億円)
・借入金	1兆3,178億円 (△44億円)

(業務費用計算書)

・補助金等	1兆7,863億円 (△426億円)
・減価償却費	4,483億円 (+86億円)
・売上原価	3,362億円 (+136億円)

主な増減内容等

- 貸借対照表
(資産)
未収金等…公共事業費地方負担金債権の減等
△1,319億円

有形固定資産
国有財産
土地…資産評価による増 8,255億円
立木竹…資産評価による減 △4兆1,097億円
(負債)
政府短期証券…食糧証券残高の減 △296億円
借入金…借入金残高の減 △44億円
退職給付引当金…職員減少に伴う減 △874億円
- 業務費用計算書
(再)保険費…共済事故が多かったことによる増 +361億円
委託費等…交付金の減 △967億円
庁費等…庁費等の増 +973億円
資産処分損益…国有財産の処分による増 +879億円
- 資産・負債差額増減計算書
平成 25 年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足) △2,869億円
(左記(A) + (B)により算出)
⇒企業会計の「当期純損失」に相当
- 区分別収支計算書
財源…配賦財源の減 △2,944億円
業務支出…補助金等 △457億円
委託費等 △967億円
庁費等の支出 +1,179億円
財務収支…政府短期証券発行収入 △297億円
政府短期証券償還支出 +100億円

農林水産省 平成25年度省庁別連結財務書類の概要

省庁別連結財務書類について

- 作成目的
農林水産省の業務と関連する独立行政法人等を連結した財務状況を開示。
- 作成方法
「省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成（省庁別財務書類と独立行政法人等を合算し、農林水産省と独立行政法人等の債権債務等を相殺消去）。
- 連結の範囲等
(連結対象法人)
株式会社日本政策金融公庫
農水産業協同組合貯金保険機構
独立行政法人
農林水産消費安全技術センター
独立行政法人
農業・食品産業技術総合研究機構
独立行政法人 農業者年金基金
独立行政法人 農林漁業信用基金
上記を含め、独立行政法人は計13法人

(連結対象法人と農林水産省の業務関連性)
農林水産省と業務関連性がある法人を連結対象としている。
(食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理)。
(連結の基準)
農林水産省が所掌している業務と関連する事務・事業を行っている独立行政法人等を連結（監督権限及び財政支出の有無により判断）。
(使用財務諸表)
独立行政法人等のうち、行政コスト計算書を作成している法人については、民間企業仮定財務諸表でもって連結。
4. 省庁別連結財務書類の留意点
・ 連結に際して、連結対象法人の会計処理を、省庁別財務書類の会計処理に統一していない。
・ 連結対象法人に特有の会計処理については、連結に際して修正を行っている。

貸借対照表

(単位:十億円)

省庁ベース	結ベース	差額	省庁ベース	連結ベース	差額
< 資産の部 >			< 負債の部 >		
現金・預金	1014	546	未払金等	84	47
有価証券	845	845	支払備金	15	1
たな卸資産	78	11	未経過(再)保険料	16	2
未収金等	265	19	賞与引当金	14	5
貸付米	173	-	政府短期証券	146	-
貸付金	2,613	2,541	公債	216	216
貸倒引当金	△ 19	△ 18	借入金	3,933	2,615
有形固定資産	13,201	1,504	(独)農業者年金基金の借入	-	△ 412
国有財産(公共用財産除く)	5,803	1,489	金償還に係る負担金	412	-
公共用財産	7,372	-	責任準備金	586	586
物品	25	15	退職給付引当金	529	102
無形固定資産	7	4	その他の負債	76	66
出資金	1,099	△ 1,751	負債合計	5,618	3,231
その他の資産	162	127	< 資産・負債差額の部 >		
資産合計	19,442	3,830	資産・負債差額	13,824	598
			負債及び資産・負債差額合計	19,442	3,830

業務費用計算書

(単位:十億円)

省庁ベース	連結ベース	差額
人件費	229	60
退職給付引当金等繰入額	38	8
売上原価	383	47
(再)保険費	30	-
事業管理費	0	-
経営費	-	-
補助金等	1,824	38
委託費等	600	△ 115
運営費交付金	-	△ 106
庁費等	161	△ 0
減価償却費	466	17
貸倒引当金繰入額等	44	5
支払利息	48	39
資産処分損益	143	△ 0
その他の業務費用	292	279
本年度業務費用合計	4,264	274

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

省庁ベース	連結ベース	差額
前年度末資産・負債差額	17,236	607
本年度業務費用合計(A)	△ 4,264	△ 274
財源合計(B)	4,002	299
配賦財源	2,646	-
その他の財源	1,356	299
無償所管換等	171	-
資産評価差額	△ 3,317	△ 29
その他資産・負債差額の増減	△ 4	△ 4
本年度末資産・負債差額	13,824	598
(参考) (A) + (B)	△ 261	25

区分別収支計算書

(単位:十億円)

省庁ベース	連結ベース	差額
業務収支	942	585
財源	5,018	986
業務支出	△ 4,075	△ 400
財務収支	△ 84	△ 39
公債発行等収入	528	90
公債償還等支出	△ 612	△ 130
本年度収支(業務収支+財務収支)	858	546
資金からの受入等	△ 37	-
資金残高等	194	-
本年度末現金・預金残高	1,014	546

省庁ベースとの主な相違

(注)省庁ベースは、省庁別財務書類(一般会計・特別会計)を指す。

- 貸借対照表
(資産)
現金・預金…各独立行政法人等 +5,460 億円
有価証券…農水産業協同組合貯金保険機構等 +8,451 億円
貸付金…日本政策金融公庫等 +2兆 5,414 億円
有形固定資産…各独立行政法人等 +1兆 5,043 億円
出資金…相殺消去等 △1兆 7,518 億円
(負債)
公債…日本政策金融公庫(+1,836 億円)
森林総合研究所(+331 億円) +2,168 億円
借入金…日本政策金融公庫等 +2兆 6,154 億円
(独)農業者年金基金の借入金償還に係る負担金
…相殺消去 △4,123 億円
責任準備金…農業者年金基金(+2,291 億円)、農水産業協同組合貯金保険機構(+3,482 億円)等 +5,866 億円
退職給付引当金…各独立行政法人等 +1,021 億円
- 業務費用計算書
売上原価…森林総合研究所等 +473 億円
委託費等…相殺消去等 △1,159 億円
運営費交付金…相殺消去 △1,065 億円
支払利息…日本政策金融公庫等 +397 億円
- 資産・負債差額増減計算書
本年度業務費用合計と財源合計との差額 +251 億円
(左記(A)+(B)により算出)
⇒企業会計の「当期純損失」に相当
業務費用…合算による増 +7,069 億円
相殺消去 △4,327 億円
財源…合算による増 +7,339 億円
相殺消去 △4,345 億円
- 区分別収支計算書
財源…合算による増 +1兆 4,386 億円
相殺消去 △4,518 億円
業務支出…合算による増 +8,706 億円
相殺消去 △4,696 億円

一般会計省庁別財務書類について

1. 作成目的
農林水産省の一般会計の財務状況を開示。
2. 作成方法
「一般会計省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成。

農林水産省の業務等の概要

・所掌する業務の内容

食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理。

・定員数(平成25年度予算定員)

一般会計 22,209人

・主な財政資金の流れ

一般会計から特別会計への繰入…2,411億円
特別会計から一般会計への受入…361億円
一般会計から地方公共団体への補助金等…1兆31億円

一般会計から独立行政法人への

運営費交付金…1,063億円

一般会計から独立行政法人等への補助金等

1兆1,181億円

一般会計から公益法人への補助金等…

458億円

・歳入歳出決算の概要

(歳入)

収納済歳入額は5,761億円であり、その主なものとしては日本中央競馬会納付金2,594億円、公共事業費負担金1,030億円、弁償及返納金279億円となっている。

(歳出)

支出済歳出額は3兆512億円であり、その主なものとしては補助金・委託費等2兆1,671億円、他会計繰入2,411億円、人件費2,257円となっている。

参考情報

公債関連情報(仮定計算により算定)

公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高58兆853億円、本年度公債発行額1兆8,309億円、本年度利払費6,251億円

農林水産省一般会計 平成25年度省庁別財務書類の概要

貸借対照表

(単位:十億円)

前年度	25年度	増減	前年度	25年度	増減	
< 資産の部 >			< 負債の部 >			
現金・預金	0	△0	未払金	19	31	11
未収金	236	△64	賞与引当金	7	8	0
他会計繰戻未収金	219	△31	(独)農業者年金基金の借入金償還	414	412	△2
貸倒引当金	△0	△0	にかかると負担金			
有形固定資産	6,718	4,939	退職給付引当金	313	418	105
国有財産(公共用財産除く)	198	4,086	その他の負債	5	7	2
公共用財産	6,514	849	負債合計	760	878	118
物品	5	4	< 資産・負債差額の部 >			
無形固定資産	2	0	資産・負債差額	9,164	13,970	4,806
出資金	2,746	81	資産及び負債・負債差額合計	9,924	14,849	4,924
その他の資産	1	0				
資産合計	9,924	4,924				

業務費用計算書

(単位:十億円)

前年度	25年度	増減
人件費	139	27
賞与引当金繰入額	7	3
退職給付引当金繰入額	13	4
補助金等	1,690	△145
委託費等	617	△91
独立行政法人運営費交付金	102	3
特別会計への繰入	473	△232
庁費等	51	94
減価償却費	389	58
貸倒引当金繰入額	0	△0
資産処分損益	47	95
その他の業務費用	4	5
本年度業務費用合計	3,539	△177

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

前年度	25年度	増減
前年度末資産・負債差額	9,410	△245
本年度業務費用合計(A)	△3,539	177
財源合計(B)	3,184	△229
主管の財源	340	140
配賦財源	2,844	△369
無償所管換等	79	8,422
資産評価差額	29	△3,317
本年度末資産・負債差額	9,164	4,806
(参考) (A) + (B)	△354	△52

区分別収支計算書

(単位:十億円)

前年度	25年度	増減
業務収支	1	0
財源	3,286	△234
業務支出	△3,284	234
財務収支	△1	△0
資金残高等	0	△0
本年度末現金・預金残高	0	△0

主な科目の内訳

(カッコ内は前年度からの増減額)

(貸借対照表)

○国有財産		
・土地	1兆2,800億円	(+1兆1,336億円)
・立木竹	2兆8,712億円	(+2兆8,711億円)
・工作物	774億円	(+663億円)
○公共用財産		
・公共用財産用地	3,522億円	(△113億円)
・公共用財産施設	7兆42億円	(+8,579億円)
○出資金	2兆8,286億円	(+817億円)
(業務費用計算書)		
○補助金等	1兆5,443億円	(△1,459億円)
○特別会計への繰入		
・食料安定供給	1,591億円	(△506億円)
・農業共済再保険	514億円	(0億円)
・国有林野事業債務管理	141億円	(+141億円)
・漁船再保険及び漁業共済保険	143億円	(△2億円)
・東日本大震災復興	20億円	(+20億円)

主な増減内容

1. 貸借対照表

(資産)	
・未収金…公共事業地方負担金債権等	△641億円
・他会計繰戻未収金…特別会計からの未収金	△318億円
・有形固定資産…	
国有財産(公共用財産を除く)	
土地(+1兆1,336億円)、立木竹(+2兆8,711億円)等	
公共用財産	+8,491億円
・出資金…	
独立行政法人への追加出資等	+400億円
政府出資金の国有財産台帳価格の評価見直し	+416億円
(負債)	
・(独)農業者年金基金の借入金償還にかかる負担金…	
農業者年金基金法に基づく長期借入金	△20億円

2. 業務費用計算書

・補助金等…補助金等の減	△1,459億円
・減価償却費…建物及び公共用財産施設等	+585億円
・庁費等…庁費等の増	+941億円

3. 資産・負債差額増減計算書

・本年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足)	△4,070億円
(左記(A) + (B)により算出)	
⇒企業会計の「当期純損失」に相当	

4. 区分別収支計算書

・財源…配賦財源	△3,693億円
・業務支出…補助金等、委託費等	+2,387億円
特別会計への繰入	+2,326億円